

記載例

印

第2号様式（第6条関係）

令和 年 月 日

練馬区長 殿

団体名 町会
代表者名 (住所) 練馬区練馬 - -
(氏名) 会長 練馬 太郎
(電話) 03-1111-1111

印

練馬区地域における見守り活動支援事業活動計画書

練馬区地域における見守り活動支援事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

1 現在の地域における見守り活動について

(1) 現在行っている活動内容
子供たちの登下校時間および夜の時間帯にパトロール活動を実施するとともに、町会等の行事開催時や歳末にもパトロールを実施している。また、町会周辺のゴミ拾いなどの環境浄化活動も実施している。
(2) 活動頻度
月 週 回
(3) 上記活動の開始時期
年 月

2 防犯設備の設置について

(1) 防犯設備を設置する地域における状況（具体的な事件など）
本町会および周辺地域は、住宅街であることから夜間になると人通りが少なくなる地域である。昨年は、空き巣などの侵入盗、ひったくり、強制わいせつ、車上ねらい等が発生した。隣接の町会においては、刑法犯の減少を目指し、防犯カメラを設置し、効果が出ている状況である。本町会においても、現在刑法犯の認知件数が高く、犯罪の抑止が出来れば考えている。
(2) 防犯設備の設置における期待する効果
街頭防犯カメラを設置することにより、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、抑止・検挙の両面から効果が期待できる。また、街頭防犯カメラを設置することにより、犯罪を減少させ、安心して暮らせる地域となる事が期待でき、住民の一層なる安全・安心が確保できる。

3 防犯設備設置後の地域における見守り活動について

(1) 防犯設備の設置後に計画している活動内容

現在、実施しているパトロール活動を今後も引き続き、継続するとともに、年2回実施している防犯キャンペーンを月1回程度実施していきたい。内容は、振り込め詐欺の被害防止、ひったくり被害防止、自転車盗難防止キャンペーン等を実施する。

(2) 活動頻度

月 週 回

(3) 上記活動の開始時期

年 月（防犯設備を設置した後の時期をご記入ください。）

4 警察との協議内容

警察と協議した内容については、以下のとおり。

街頭防犯カメラの設置にあたっては、犯罪発生状況を勘案したうえで、より高い防犯抑止効果が見込め、かつ個人のプライバシーを侵害しないような設置場所や撮影角度等を検討した。

街頭防犯カメラを 町会の地域に設置したという情報を、町会内で広く情報発信し、町会の地域における犯罪の抑止と防止につなげていく。

街頭防犯カメラの適正な管理、運用を維持継続するため、情報セキュリティー面における不適正事案の発生防止に係る適時適切な助言、指導を継続的に行う。

本地域における犯罪発生情報の迅速な提供に努めるとともに、録画画像の適正な授受に配慮するほか、街頭防犯カメラに係る設置前後の各種データの検証等を行う。